

# とんぐりしター

第12号

2017年4月

## 自己血輸血について



当院では、人工股関節置換術・人工膝関節置換術・脊椎椎弓形成術の手術を行う患者さまの手術前に自己血採血を行っています。

**輸血について**

●あなただけの手術に際して、ある程度の出血が予想されるため、輸血を必要とします。輸血には、献血された他人の血液を使う輸血と、あらかじめ自分の血液を貯めておいて使う自己血輸血とがあります。

**【他人の血液を使う輸血】**

**【自己血輸血】**

**【他人の血液を輸血する場合には】**  
十分な検査を行っていますが、ときに副作用が起こる可能性があります。

●GVHD  
他人の血液を輸血したときに、血液中の白血球が宿主の免疫系を攻撃する反応

**感染症**  
肝炎・エイズなど

**GVHD**  
(移植片対宿主病)

**【自己血輸血では】**  
自分の血液を使うため感染症やGVHDの危険はありません。

- 予想以上の出血があった場合には、他人の血液を輸血する場合もあります。
- 予想より出血が少なかった場合には、使用しなかった自己血は廃棄されます。
- 自己血輸血が出来ない方  
手術までの期間が短い  
高度の貧血

## 自己血輸血の利点

- 輸血後感染症や免疫反応の防止効果
- 同種免疫抗体発生防止効果
- 術後血栓症の減少効果
- 患者さまが医療へ参加し病気と闘う意識を高める精神的効果などがあります。

自己血輸血には3つの方法がありますが、当院では、貯血式自己血輸血・出血回収式自己血輸血という2種類の方法を行っています。(出血回収式とは、手術中や手術後に出血した血液を回収し、返血する方法です。)

貯血式自己血輸血は、手術前に週に1回計2~3回採血を行います。1回に200mlまたは400mlの貯血を行います。手術まで問題なく採血できれば最大1200mlの貯血が実施されます。採血した血液は検査室で保管され、手術中や手術後に患者さま本人に返血されます。



自己血採血前日は、睡眠をしっかりと取り、当日は、食事をきちんと摂ってきてもらいます。採血後は、水分・食事を十分摂り、激しい運動や労働・飲酒は避けてもらいます。採血2時間後で気分不良などの問題がなければ入浴も可能です。



自己血輸血が安全で適切に実施されるよう当院では、研修・試験を受けた学会認定自己血輸血医師・看護師がいます。適切な方法で自己血輸血が行われるよう最新の知識・物品を用いての自己血輸血を行っています。今後も日々最新の知識を取り入れ、患者さまが安心して安全に自己血輸血が行われるよう取り組んでいきたいと思っています。



# 診療案内

平成 29 年 4 月 1 日

		月	火	水	木	金	土
内科	1 診	大江	中嶋	阪口	中嶋	大江	担当医
	2 診	安	阪口	大江	成	安	岡村
	3 診	担当医	成	松井	岡村	大倉	中本
	4 診	滝爪	中本	渡邊	担当医	富永	
	5 診	中野	奥田	西原	汪		
外科	1 診	紀	長尾	南	紀	南	担当医
整形外科	予約	奥田	市居	城崎	奥田	市居	上松(第 1.3)
	予約	城崎	平岡	奥田	島岡	松村	島岡(第 2.4)
	予約			平岡	近藤		
	予約外	松村	近藤	稲垣	担当医	担当医	近藤
脳神経外科	1 診				横山		
皮膚科	1 診			西川			
泌尿器科	1 診	米田		田中 (11 時迄)		篠原	
眼科	1 診	緒方 (11 時迄)	吉川		上田	担当医	上田 (第 1.3.5) 水澤(第 2.4)
耳鼻咽喉科	1 診	清水		山中		西村	岡安 (第 1.2.3.5) 山中 (第 4)

外来診療受付時間

月～金：午前 8 時 30 分から 11 時 30 分まで

土：午前 8 時 30 分から 11 時 00 分まで

ただし、眼科(月)、泌尿器科(水)については午前 8 時 30 分から 11 時 00 分までです

## 病院 理念

- ◆安全で質の高い医療を行います
- ◆医療人としての倫理を守ります
- ◆積極的に地域医療に貢献します

## 病院 基本方針

- ◆患者様の生命と安全を尊重し、質の高い医療を目指します
- ◆医療人としての倫理を守り、常に知識や技術の向上に努めます
- ◆救急態勢を充実させ、他の医療機関や行政・福祉との連携を目指します
- ◆患者様に信頼される適正な医療を行い、安定した経営に努めます

## 医療法人 檜原友紘会 大和檜原病院

奈良県檜原市石川町 8 1 番地

TEL 0744-27-1071 FAX 0744-27-4609

ホームページアドレス

<http://www.yamato-kashihara-hp.or.jp/>

編集後記：桜も散りはじめて風薫る季節ですね。

しっかり体調管理して元気に過ごしましょう(たけ)

発行者：奥田亮宏(院長)

編集長：城崎和久(医局長)

編集委員：竹上(総務) 萬家(リハ) 苦谷(放射)

川崎(検査) 山本(3 階) 武本(外来) 八木(2 階)

手島(3 階) 東(4 階)